

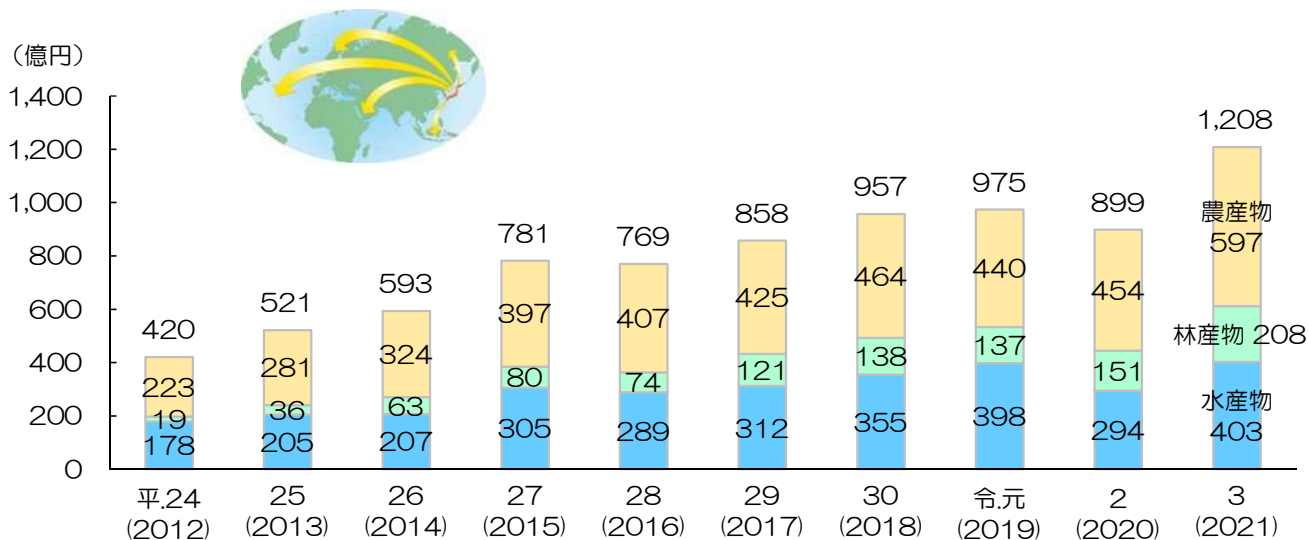
九州の水産物を世界へ

国内の水産市場が縮小する一方、拡大する世界の水産物市場に向け、我が国の高品質で安全な水産物を輸出していくことは、販路拡大や漁業者等の所得向上につながる重要な手段です。

九州の各港等からの農林水産物の輸出金額は、増加傾向にあります。水産物についても、農産物・林産物同様に増加しています。

九州では世界各国に向けて、鹿児島県の「ぶり」をはじめ、さまざまな水産物の輸出に取り組んでいます。

■ 九州の港等からの農林水産物・食品の輸出額¹⁾



資料：九州農政局「見たい！知りたい！九州農業2022」
(貿易統計(門司及び長崎税関)から九州内の港等からの輸出額を九州農政局で参考集計しました)

■ 九州の主な水産物の輸出品目と輸出先

- 【長崎県】
〈活魚(まだい、まあじ等)、鮮魚(まぐろ等)〉
→韓国、中国等 令和2年度 1,030.0 t
- 【熊本県】
〈ぶり、まだい等〉
→米国、韓国等 令和2年度 1,919.0 t
- 【大分県】
〈養殖ぶり・養殖くろまぐろ〉
→北米、中国、欧州等 令和2年度 257.1 t
- 【宮崎県】
〈養殖ぶり等〉
→ベトナム、台湾等 令和2年度 4,188.2 t
- 【鹿児島県】
〈ぶり、かんぱち、水産加工品等〉
→米国、EU等 令和2年度 6,281百万円

資料：九州農政局「見たい！知りたい！九州農業2022」

◆ 輸出取組事例

『鹿児島県産水産物を北米・アジア諸国へ』

鹿児島県水産物等輸出促進協議会

【主な品目】 養殖ブリ・カンパチ・サバ等

【主な輸出先】 米国、東南アジア等

【輸出の取組概要】

- ・コロナ後のニーズを把握するためのマーケティング調査。
- ・生産者、加工業者、輸出商社が一体となった販売促進活動。
- ・輸出に携わる人材の育成や国際認証制度取得促進
- ・外国語版PR資料の整備

【輸出実績】

	輸出額 (百万円)	輸出量 (t)
令和2年度	6,281	5,772
令和元年度	10,299	8,091
平成30年度	9,455	7,588

資料：九州農政局「農林水産物・食品の輸出取組事例」

注：1) 全国の令和3年の農林水産物・食品の輸出額(少額貨物等は含まない)は、11,626億円です。そのうち、農産物は8,041億円、林産物は570億円、水産物は3,015億円となっています。(資料：農林水産省「令和3年度食料・農業・農村白書」)